

福井大学グローバル・コンピテンシー・モデル

ジェネリックスキル	詳細	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
基礎的知識・教養	グローバル社会で活躍する上で基礎となる知識・教養	日本のニュース、新聞、WEBなどから時事問題などについて日々情報を得ている	国内の時事問題等がどのような背景・理由で起こっているかを自分なりに筋立てて考えることができ、世界中で起きる出来事についても日々情報を得ている	自分の持つ知識・教養・能力の現状と改善点を客観的に把握し、グローバル社会で活躍するために必要とされる要素についても意識しながらさらなる成長のための行動がとれる。	得た情報の信憑性、妥当性を判断した上で、日本、世界について豊富な知識・教養を身につけ、幅広く自分なりの意見を持っている	基礎的知識・教養を踏まえて世界の様々な問題を客観的に捉え、自分の意見を的確、論理的に表現できる
自己学習力・問題解決能力	<b>主体性・積極性・チャレンジ精神</b> : 物事に進んで取り組む力	自分の成し遂げたいことを明確にイメージし、それに向けて何をしなければいけないかがわかる	現状を分析し、目的や課題を明確にして課題解決のための具体的な目標、計画を立てることができる	課題解決に向けた目標、計画のもと、周囲の人にも働きかけて協力を得ながら確実に行動を起こすことができる	自分が起こした行動を客観的に分析し、改善点を今後の継続的、発展的な行動に繋げることができる	グローバルな問題に進んで取り組み、異文化・多文化を背景に持つ人々とWin-winな関係を築きながら協働して課題解決ができる
	<b>働きかけ力</b> : 他人に働きかけ巻き込む力					
	<b>課題発見力</b> : 現状を分析し目的や課題を明らかにする力					
	<b>計画力</b> : 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力					
	<b>実行力</b> : 目的を設定し確実に行動する力					
コミュニケーション能力	<b>発信力</b> : 自分の意見をわかりやすく伝える力	相手の話すことを丁寧に聞き、ジェスチャーなども交えながら外国語で最低限の意志疎通ができる	異文化を背景に持つ人々にも臆せず話しかけ、会話のキーポイントを理解しながら相互コミュニケーションができる	外国語で日常生活を送ることができ、自分のコミュニケーション能力レベルを客観的に判断して改善点を今後の能力向上に活かすことができる	相手の意見を聞き、適切なタイミング、態度、言葉で自己の意見を外国語で論理的に伝達することができる	誰に対しても自信を持って自分の意見を伝え、異なる意見を傾聴し、聞き手との関係性や状況を踏まえつつ新たな見解を相手が共感するように外国語で表現できる
	<b>傾聴力</b> : 相手の意見を丁寧に聞く力					
	<b>状況把握力</b> : 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力					
	<b>語学力</b> : 上記を可能にするツールとしての外国語力					
異文化に対する理解・自己アイデンティティの確立	<b>異文化に対する理解</b> : 差別や偏見を排除して異なる見識・文化を理解する力	自国や自国文化、他国や他国の文化に興味がある	グローバルな問題や異文化を意識し、「日本」という国で生活する自分を中立的に捉えることができる	自分とは異なる見識や文化を理解し、世界の中の一国という視点で自国の歴史や文化を紹介できる	異なる価値観、立場の違いを受入れ、自身の見解との相違点・共通点から自己の存在意義や目標など自己アイデンティティを見出せる	自己アイデンティティを基盤に人との違いを前向きに捉え、世界的な事象を多角的に分析し、全ての人への貢献を考えて広く人々と協働・協力できる
	<b>自己アイデンティティの確立</b> : 自分の出身地域や背景について自覚を持ち、誇りと自信を持って自己や自国、自国文化について発信する能力					
	<b>協調性・柔軟性</b> : 意見や立場の違いを理解し、知識・情報の共有、協働、協力を行う力					

: ジェネリック・スキル・・・グローバル化した「知識基盤社会」において、社会人として活躍できる能力

: プロフェッショナル・スキル・・・ジェネリック・スキルを前提に、専門家としてグローバル社会に貢献するためのスキル

プロフェッショナルスキル	詳細	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
専門的知識・能力	世界の人々と協働してグローバル社会に貢献できる高い専門能力	自分の専門分野の講義等を理解できる	自分の専門分野への興味、関心点を明確に知り、課題、問題点を把握して研究や実習を目的を持って行うことができる	専門分野における知識・能力向上のため日々努力し、学会での発表や共同研究など、強みを活かした活動に積極的に携わる	国や文化を超えて高度な課題に立ち向かい、専門的知識や能力を活かして問題改善・解決に向けた提案ができる	歴史や文化が異なる地域においても、専門分野のプロとしてグローバル社会の発展に繋がる具体的なモノや価値を生み出せる知識・能力を持つ
創造力	新しい価値を生み出す力	ありたい自分像や成し遂げたいこと、理想の社会像について夢を描くことができる	現実をイメージに近づけるため、物事の問題点や自分の改善点を把握し、解決のために必要な行動や手立てを考えることができる	様々な事象について、事実や従来の方法を参考にして、自分なりのアイデアを形成することができる	既存の方法にとらわれず、状況に応じて新しい方法や斬新なアイデアを提案できる	歴史的、文化的、時事的背景を考慮し、多様な価値観を持つ人々に合い且つその時代に最適なものを創造、提案できる
社会的責任・使命感	専門家として世界に貢献しようとする強い気持ち	自分が社会の一部を担っていることを認識し、社会のルールや人との約束を守る	自分が携わる分野がどのように人々の生活向上に繋がるかを日頃から認識、意識している	自分が携わる分野において、一人のプロフェッショナルとして社会から期待されている使命や責任を理解し、それらに沿った行動をしている。	自分が持つ専門知識や技術をさらに活かすため、一定のコミュニティにとどまらず、国外や世界の発展に貢献しようとする強い気持ちを持っている。	どのような環境、状況下においても、高度専門職業人として守るべき倫理や負うべき社会的責任の下に世界への貢献を考えて行動し、自らの経験や学びから得た信念を持って世界を舞台に活躍できる。

：ジェネリック・スキル・・・グローバル化した「知識基盤社会」において、社会人として活躍できる能力

：プロフェッショナル・スキル・・・ジェネリック・スキルを前提に、専門家としてグローバル社会に貢献するためのスキル